

著者プロフィール



西 順一郎

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科微生物学分野教授

1989年、鹿児島大学医学部卒業。同大学病院小児科および県内の地域医療機関で小児医療に従事。2001～2002年米国メリーランド大学医学部へ留学。鹿児島大学病院小児科講師を経て、2012年より現職。感染症専門医、小児科専門医。

専門領域：微生物学、感染症、感染制御



小林 大祐

北海道医療大学薬学部衛生薬学講座准教授

2000年、北海道医療大学薬学部卒業。2005年、金沢大学自然科学研究科生命薬学専攻終了博士(薬学)。同年、北海道医療大学薬学部助手。2009年、同大学薬学部講師。2014年より現職。2010～2011年、Newcastle University 客員研究員。

専門領域：衛生化学



工藤 孝広

順天堂大学医学部小児科学講座

1997年、順天堂大学医学部卒業。2003年、同大学医学部大学院小児思春期発達・病態学修了。2006年、英国ICMS, Bart's and the London, Queen Mary's School of Medicine and Dentistry 研究員。2009年、もりおかこども病院小児科医長。2009年、順天堂大学医学部小児科学講座助教。2010年、同准教授。2012年、東京都立小児総合医療センター消化器科医員。2014年、順天堂大学医学部小児科学講座准教授。2021年、同先任准教授。

専門領域：小児消化器疾患、小児内視鏡、小児アレルギー疾患



川口 敦

聖マリアンナ医科大学小児科特任教授、

聖マリアンナ医科大学病院小児科医長

2003年、大阪大学卒業後、神戸市立中央市民病院（現・神戸市立医療センター中央市民病院）、倉敷中央病院で小児科、救急などの研修に励む。2007年より静岡県立こども病院に勤務しPICUの立ち上げに携わり、2010年度末からカナダ・アルバータ大 Stollery Children's Hospital にてPICU 臨床フェロー。同大公衆衛生大学院で疫学博士号を取得。オタワ大 Children's Hospital of Eastern Ontario 小児科、小児集中治療学講師。モントリオール大 CHUSainte Justine 研究所シニア研究員などを経て、2022年より現職。

専門領域：小児集中治療、臨床疫学、人工呼吸療法

檜垣 博嗣

みなみ野こどもクリニック院長

1991年、東京大学卒業。同年、同大学小児科入局。2003年、同大学大学院医学系研究科生殖発達加齢医学修了。同年、国立成育医療センター研究所・免疫アレルギー研究部研究員。2005年、東京大学小児科助手。2010年、帝京大学医学部附属溝口病院小児科准教授。2017年より現職。

専門領域：アレルギー、感染免疫、リウマチ



森 福治

山形県村山保健所

2007年、富山大学薬学部卒業。2014年、山形大学医学部卒業。山形大学医学部小児科学講座に入局し、小児医療に従事。2021年より公衆衛生医師として、山形県村山保健所にて新型コロナウイルス感染症対応（施設クラスター対応、自宅療養者の支援、入院調整等）や医療的ケア児の災害時支援などを担当。



川口 明日香

杏林大学医学部小児科学教室

2006年、杏林大学医学部卒業。同年、同大学医学部付属病院初期研修医。2008年、同大学医学部小児科後期研修医。2012年、国立成育医療研究センターアレルギー科フェロー。2013年より杏林大学小児科学教室助教。

専門領域：アレルギー

福山 史朗

愛媛大学医学部附属病院救急科

福井県立病院での初期研修中、小児科と救急で悩んだ末に、老若男女診られるようになりたいと思い救急の道に進みました。サブスペシャリティとして小児救急を目指しつつ、現在は母校・愛媛大学の救急科で救急・集中治療を勉強中です。皆様、ご一緒する機会があればご指導よろしくお願ひいたします。

泉 信夫

元 出雲市立総合医療センター小児科

1975年、東京医科歯科大学医学部卒業。同年、同小児科入局。1976年、獨協医科大学。1982年、島根医科大学（現 島根大学医学部）。1999年、大田市立病院。2005年、出雲市立総合医療センター。2016年、定年退職。

専門領域：小児アレルギー、小児保健

三谷 爽

自衛隊中央病院小児科

2016年、防衛医科大学校卒業。同大学校病院、自衛隊中央病院において小児科研修。